

2年生の学習到達目標

- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにします。数の意味や表し方についての理解を深めるとともに、加法及び減法についての理解を深め、用いることができる。また、乗法の意味を理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 具体物を用いた活動などを通して、長さの単位や測定について理解できるようにし、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3) 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を一層重ね、図形についての感覚を豊かにする。

2年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 簡単なことからを分類整理し、それを数を用いて表したり、表やグラフの形に表したりします。 	ひょうとグラフ	<ul style="list-style-type: none"> 表やグラフから、整理した資料の特徴を捉えます。 簡単な資料を分類整理して、表やグラフに表したりよんだりします。
	<ul style="list-style-type: none"> 数の意味や表し方について理解し、数を用いる能力を伸ばします。 	1000までの数	<ul style="list-style-type: none"> 十進位取り記数法にのっとり3位数を表したり、数直線上に3位数の位置を表したりします。 100や10を単位とした加法や減法の計算をします。
	<ul style="list-style-type: none"> 加法が用いられる場合の理解を深めます。 $(2\text{位数}) + (1 \cdot 2\text{位数})$の計算方法を理解します。筆算形式を理解し、これを用いることができるようになることです。加法の交換法則を理解します。 	たし算のひっ算	<ul style="list-style-type: none"> $(2\text{位数}) + (1 \cdot 2\text{位数})$で繰り上がりなしや、繰り上がりありの計算を筆算でします。
	<ul style="list-style-type: none"> 減法について理解を深め、これを用いる能力を伸ばします。 減法の筆算の仕方について理解します。 減法の確かめ方を理解します。 	ひき算のひっ算	<ul style="list-style-type: none"> $(2\text{位数}) - (2\text{位数})$で、繰り下がりなしや繰り下がりありの計算を筆算でします。
	<ul style="list-style-type: none"> ものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形についての理解の基礎となる経験を一層豊かにします。いろいろな形を作ったり分解したりします。 	いろいろな形	<ul style="list-style-type: none"> 立体の面の特徴や物の機能的な面に着目して、図形を分類したり、その面を見通しをもって構成しようと考えたりします。 基本的な平面図形を身近なものから取り出し、その基本図形を組み合わせたり、囲んだ線で形を表したりします。
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で時刻をよめるようになることです。 	とけい	<ul style="list-style-type: none"> 10分読み、5分読み、1分読みで時刻をよんだり、模型時計に表したりします。 	
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 文章題の場面を理解して関係図から立式し、問題を解決することができるようになることです。 	たし算とひき算(1)	<ul style="list-style-type: none"> 問題場面とテープ図を対応してよみ、問題を解決します。
	<ul style="list-style-type: none"> 長さの概念について理解し、簡単な場合の測定ができるようになることです。 	長さ(1)	<ul style="list-style-type: none"> 長さの単位cm・mmを理解し、ものさしを用いて長さを測ります。
	<ul style="list-style-type: none"> 乗法の意味(1つ分の大きさ×いくつ分=全部の大きさ)について理解し、これを用いることができるようになることです。 	かけ算(1)	<ul style="list-style-type: none"> 乗法が用いられる場合について知り、それを式で表したり、その式をよんだりして、乗法の意味を理解します。
	<ul style="list-style-type: none"> 乗法の意味(乗数が1増えると、積は被乗数分だけふえること)について理解します。 	かけ算(2)	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面で乗法を用いたり、問題作りをしたり、それらを根拠に説明したりします。乗

期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2, 3, 4, 5の段の九九を確実に唱えることができるようになることです。 ・ 九九の構成を通して、答えの増え方や交換法則について気づきます。 ・ 6, 7, 8, 9, 1の段の九九を確実に唱えることができるようになることです。 ・ 九九表の構成の仕方、また、被乗数、乗数、積の関係や、交換法則などの乗法のきまりを理解します。 	かけ算(3)	<ul style="list-style-type: none"> 法のきまりを用いて、手際よく九九を構成するとともに2, 3, 4, 5の段の九九を唱えます。 九九を使って、問題を解決します。被乗数と乗数を入れ替えても答えは同じになることを理解します。6, 7, 8, 9, 1の段の九九を唱えます。 乗法のきまりや九九表を使って問題を解いたり、ゲームをしたりします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1mのものさしを使って、長さを測定できるようになることです。 ・ 数の意味や表し方(1000までの数の構成、書き方、読み方、大小、順序)について理解し、数を用いる能力を伸ばします。 	長さ(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長さの単位mを理解し、ものさしを用いて長さを測ります。 ・ ブロックの数を工夫して数えたり、4位数を読んだり書いたりする活動を通して、十進位取り記数法の仕組みに気づき、数の相対的な大きさをとらえます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ ものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形についての理解の基礎となる経験を一層豊かにします。 ・ 加法・減法の相互関係を用いて、逆算になる問題を解くことができるようになることです。 	1000より大きい数	<ul style="list-style-type: none"> ・ テープ図をよみ取り、加法と減法は逆になっていることを説明します。 ・ テープ図をよみ取り、立式し問題を解きます。 ・ 4位数の数構成、大小関係についてまとめるとともに、加法・減法について復習します。 ・ 問題作りを通して、乗法が使われる場面についてまとめるとともに、乗法について復習します。 ・ 長さの単位関係についてまとめます。 ・ 図形の内容についてまとめます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年で学習したことに進んで取り組み、学習のまとめをすることです。 	三角形と四角形	たし算とひき算(2)
学		2年のまとめ	
期			

2年生の評価

算数では、「算数への関心・意欲・態度」「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」

「数量や図形についての知識・理解」の四つの観点で評価します。

算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととするとともに、知識や技能などを進んで用いようとする。	算数的活動を通して、数理的な処理に親しむ。	整数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、ものの大きさを測定したり、ものの形を観察したり構成したりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の計算の意味及び量の単位と測定の意味を理解し、図形についての理解の基礎となる経験を積み重ねている。

次のような方法で見えていきます。

発言内容 学習に取り組む様子 ノートのまとめ方 プリント テスト 練習問題 作品

おうちの方へお願い

基礎的な足し算、引き算、かけ算など繰り返し練習し、しっかり身につけさせたいと思います。計算カードを使って練習する際には、おうちでもご協力をお願いします。また、かけ算で求められるものをお店で見てみるなど、算数で学習したことを生活の中に見

つける楽しさを多く味わってほしいと思います。